

感染を未然に防ぐ、**抗菌サニテーションシステム**

いつでも衛生的で美しい施設環境のために。

人が集まる施設は、当然さまざまな菌も集まります。
そのため施設衛生管理の面から、
手洗いの励行や消毒液の設置するなど、
手指を介する接触感染を未然に防ぐ取り組みも多々みられます。

SiSCOが提案する抗菌サニテーションシステムは、
清掃しながらその表面に抗菌作用のあるシールドを張り、
長期にわたってウィルスや細菌を無力化させる
画期的なサニテーションです。

■抗菌サニテーションシステム フロー

Sep.1

清掃作業
効果的な清掃プランに
基づいて清掃作業を
実施します。

Sep.2

抗菌シールドを塗布
実施後、対象物表面に
抗菌シールド（皮膜）
を形成させます

Sep.3

抗菌効果が持続
抗菌シールド上では、
長期間にわたって微生物
を不活性化します。

たとえば
イスや手すりなど、
施設を利用する方々が
安心してご利用いただ
けるようになります。

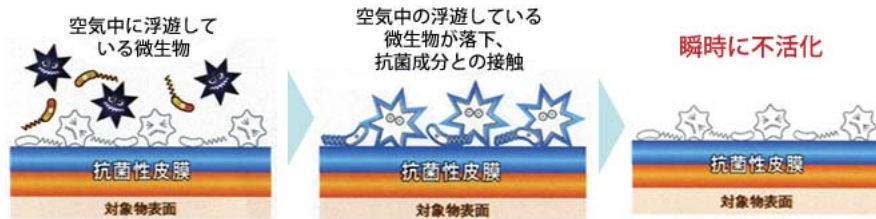
抗菌サニテーションシステムのおすすめ箇所

不特定多数が使用する場所やモノ。雑菌が繁殖しやすい場所やモノ

机・イス・手すり・ドアノブ・タオル・マット・カーペット・便座・水栓レバー・
くず入れ・配膳台・ベッドの柵・ベンチ・エレベーターのボタン・裸足になる場所 等々

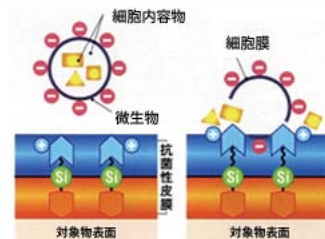
抗菌シールド メカニズム

抗菌シールド施工後……



抗菌性皮膜の詳細

- 長鎖アルキル基
- 対象面と結合基



長鎖アルキル基により、細胞の細胞膜を破壊。細胞の内容物が漏出して微生物を不活性化します。
特許番号/第4611445号

微生物への細胞膜作用

抗菌処理を施していない繊維



出典：
TOYOBOバイオシルの特長

抗菌処理を施した繊維



細菌の細胞膜が破壊され、凹んでいる

抗菌シールドとは……

特長1 細菌やウイルスなど広範囲な微生物を不活性化します。

抗菌範囲例)

- 細菌 (MRSA・VRE・PRSP等)
- 真菌 (グラム陽性菌・グラム陰性菌・抗酸性菌等)
- 酵母菌 (カンジダ等)
- エンベロープ型ウイルス (インフルエンザ・HIV・ハシカウイルス等)

特長2 抗菌効果が長期間持続、防臭効果もあります。

■トイレ内の抗菌持続性 (1カ月間) 検証結果



特長3 金属・樹脂・繊維など幅広い素材に有効です。

- 繊維 (タオル・マット・カーペット等)
- 金属 (鉄・ステンレス・金属繊維等)
- 樹脂 (ポリエチレン・ポリエステル・塩化ビニル・合成ゴム等)
- 天然物 (コーティングされた木材・紙・竹・綿・絹・天然樹脂・天然ゴム)
- コンクリート・石材
- ガラス・陶磁器

対象外) 水洗い、もしくは水ふきできないもの。無垢木・食器類等

※抗菌シールド後も日常清掃は必要ですが、通常の清掃で効果が落ちることはありません。

安全性について

- 皮膚表面上の微生物のバランスを崩しません。
 - 人体内へ薬剤が侵入して悪い影響を及ぼしません。
 - 薬剤が細胞内へ侵入して遺伝子等へ影響を与えません。
- 主原料のDG5700はEPA (米国環境保護庁) で認可取得 (Reg.No54881-1-34292)。EPAの認可試験18項目の基準をクリアしており繊維製品などの抗菌・防臭加工に幅広く応用されています。